

2 地域で支えあうまちづくり

安全で、安心して暮らせるまちをめざします
地域と協働して防災運動を推進します

東海・東南海地震をはじめとした災害に備えるため、地域と協働して防災運動を推進します。そのため、本年度は各学区で行われる防災訓練に積極的に参加するとともに、災害救助地区本部のあり方についての検討を、地区本部の皆さんとともにすすめます。

※災害救助地区本部

風水害・地震等の非常災害に際して、関係機関と連携して情報の収集・伝達を始めとする災害応急対策活動を迅速かつ円滑に遂行するため、地域防災拠点である小学校に設置されます。



防災訓練の様子

助け合いの仕組みづくりを推進します

災害の発生時に、高齢者や障害者などの安否の確認や救助、避難の支援などを、地域の皆さんが自主的に行うための仕組みづくり（助け合いの仕組みづくり）を推進します。そのため、本年度は各学区や地域への働きかけをすすめます。



自主防犯組織（防犯パトロール隊）の設立を支援します

身近な場所で凶悪な犯罪が発生するなど、地域住民の不安が高まりつつあることから、住民自身の手で地域の安全を守るため、警察署と連携して自主防犯組織の設立を支援し、自主防犯パトロールの強化をめざします。

交通事故多発路線を中心に、交通安全啓発活動を強化します

県道田名古屋線（基幹バス路線）は、バス停が道路中央に位置する特殊な道路構造となっており、昨年度も交通死亡事故が発生しています。沿線学区の皆さんにご協力いただき、「交通事故死ゼロの日」の活動を拡充強化します。

交通事故多発路線を中心に、沿線学区の皆さんのご協力をいただいて、高齢者交通安全教室の開催や一人暮らし高齢者宅を訪問するなど、交通安全を呼びかけます。

快適で、環境にやさしいまちづくりに努めます 花と緑にあふれたまちづくりを推進します

千種区の木ハナミズキの苗木の普及に努め、地域などで共同購入される場合、費用の一部を補助します。



ハナミズキ

エコライフの推進や環境の大切さを呼びかけます

ごみ減量と地球温暖化防止のための身近な取り組みとして、お買い物の際、買い物袋を持参してレジ袋を断っていたくよう積極的に働きかけます。

千種区の豊かな自然環境を活用した自然観察会、希少生物発見隊事業などを通じ、自然の大切さ、生物多様性の重要性を呼びかけます。



子どもから高齢者まで、いきいきと暮らせるまちをめざします

エンゼル訪問（赤ちゃん訪問）事業を実施します

生後3か月から6か月の第1子の赤ちゃんのいる家庭を訪問し、子育ての相談や情報提供を行うエンゼル訪問（赤ちゃん訪問）事業を実施します。また、訪問を行う主任児童委員などを対象とした研修会や意見交換会を開催し、今後の訪問活動の充実をめざします。

※エンゼル訪問（赤ちゃん訪問）事業
子育て家庭の親子に対し、地域で声をかけ相談に対応することを目的として、市内で初めて平成9年に千種区で始まった子育て支援事業



エンゼル訪問（赤ちゃん訪問）の様子

地域子育て支援ネットワーク事業を充実します

子育て支援関係機関がネットワークをつくり、相互に連携し、子育て家庭への情報提供として情報紙を発行します。また、相談や交流の場を提供するため「ミニ子育てひろば」、「子育て講座」などを開催し、事業の充実をめざします。

子育てサロンなど地域・関係機関で実施されている子育て支援事業と連携します

子育て家庭の交流や育児の相談を行う「子育てサロン」など、地域・関係機関による子育て支援事業の円滑な推進を支援するとともに、子育て支援に係る連絡会を開催し、情報交換及び課題の検討を行います。

また、小学校高学年の児童が、地域の乳児とのふれあいや保護者の体験を聞くことにより命の大切さを学ぶ「ちくさふれあい1／2成人式」の取り組みを拡大します。



子育てサロンの様子

※ちくさふれあい1／2（にぶんのいち）成人式

20歳（成人）の半分相当に当たる10歳前後の思春期の児童を対象に行っている思春期セミナーを核とした事業

児童虐待防止に向けた取り組みをすすめます

児童虐待を防止するため、職員が迅速かつ適切に対応することができるよう、研修会や事例検討会などへの積極的な参加をすすめ体制を整備します。また、保健所、児童福祉センターなど関係機関との連携の強化をめざします。

高齢者を支える地域包括支援ネットワークを充実します

民生委員、地域包括支援センター、保健所などと連携し、介護保険制度への理解を深めていただく取り組みをすすめるとともに、高齢者虐待や認知症ひとり暮らし高齢者の早期把握、支援に努めます。



認知症高齢者の地域生活を支援します

地域住民、保健、医療、福祉関係者、行政で構成する「千種区認知症地域連携の会」の活動を通して、認知症に対する正しい知識の普及、認知症予防活動を行い、認知症高齢者とその家族を支える仕組みづくりをすすめます。

※「千種区認知症地域連携の会」

厚生労働省の「大都市において認知症高齢者を地域で支えるシステムづくり」モデル事業として平成16年度に発足し、その活動は全国的にも先進的な取り組みとして注目されています。

障害者（児）の地域生活への支援をすすめます

障害者（児）が地域で安心して暮らすことができるよう、地域住民に対する啓発を行うとともに障害者地域生活支援センターとの連携を強化し、障害福祉サービスの利用促進に努めます。